

鹿屋ラグビーフェスタ

鹿屋市ラグビー協会では、7月12日ラグビークリニック、13日特別招待試合の鹿屋市ラグビーフェスタを開催しました。

【鹿児島銀行ラグビー部&大分リサイクロンズによるラグビークリニック】

7月12日土曜日 14時30分から県民健康プラザグランド開催しました。

天気は雨予報で心配する中、なんとか雨も降らず、開催し、小学生と中学生併せて40人ほどの参加がありました。小学生は鹿児島銀行ラグビー部と大分リサイクロンズの選手と一緒に色々なゲームで楽しんでいました。中学生は経験者が多かったため、パスの練習など基本的な練習をしました。



【日本製鉄九州大分リサイクロンズ vs 鹿児島銀行ラグビー部特別招待試合】

13日日曜日、試合開始前に雨と雷で試合開催が危ぶまれましたが、キックオフ10時30分には雨も小康状態となり、竹山レフリーの笛で無事にキックオフ。

試合は、前半10分に大分がラインアウトからモールで押し込みトライで先制すると、前半3トライで17-0となる。鹿児島銀行もゴール前まで攻め込むが、ノックフォワード、ノットリリースで得点を奪えず、17-0で前半を終了する。

後半に入り、雨もやみ、鹿児島銀行がペースを掴み、7分に中央のラックから左へ展開しトライ。10分に敵陣ラインアウトからサインプレーでトライし、17-12となる。その後も鹿児島銀行ペースで試合が進むが、大分の粘り強いディフェンスにトライを奪うことができず、後半30分に大分センターの裏へのチョコパントからトライ。終了間際にも自陣から左へ展開でトライし、27-12でノーサイド。

プレイヤー・オブ・ザ・マッチは大分リサイクロンズの前原豊礼選手（鹿児島工業出身）が獲得しました。



鹿屋市において、いこいの森ラグビー場こけら落とし（コカ・コーラ v s サニックス）以来の招待試合となりました。九州におけるトップのリーグで戦う両チームのプライドを垣間見る試合でコンタクトにおけるバチバチした音がとても迫力があり、観客、鹿屋、霧島のラグビースクールの子供たちも興奮していました。

最後に、遠方から参加してくださった、日本製鉄九州大分リサクロンズさん、対戦相手、ラグビークリニックを開いてくれた鹿児島銀行ラグビー部、レフリーの竹山さん、辻原さん、又木さん、マッチドクターを引き受けてくれた田中先生。皆さんの協力で大変有意義なフェスタとなりました。誠にありがとうございました。

